

目 次

第1章 総説

1 沿革	1
2 施設の概要	1
3 組織及び業務内容	2
4 歳入歳出決算	5
5 試験研究費等の推移	6
6 主な試験検査機器	7

第2章 業務の概要

1 企画情報部	11
2 保健科学部	14
3 衛生科学部	18
4 環境科学部	20
5 地球科学部	23
6 検査部	26

第3章 研究報告

1 研究体系	27
2 研究概要報告	
(1) 腸管出血性大腸菌による健康被害発生時における疫学的解析手法の検討に関する研究	31
保健科学部 主査専門研究員 高橋 雅輝	
(2) 病原微生物の分子疫学指標のデータベース化に関する研究	33
保健科学部 上席専門研究員 岩渕 香織	
(3) ウイルス媒介性節足動物の生息に関する研究	35
地球科学部 主査専門研究員 西井 和弘	
(4) 磁性炭化物の開発および環境浄化技術に関する研究	36
衛生科学部 上席専門研究員 佐々木 陽、主査専門研究員 吉田 敏裕	
(5) 粒径別大気粒子状物質の環境リスク評価と大気環境情報の可視化に関する研究	37
地球科学部 主任専門研究員 松本 文雄	
(6) 千厩川環境調査	38
環境科学部 主査専門研究員 奈良 裕佳子 主任専門研究員 伊藤 朋子	
検査部 主任専門研究員 八重樫 香 上席専門研究員 太田 美香子	
(7) 酸性雨による環境影響の総合的評価(広域連携事業)	40
地球科学部 主査専門研究員 西井 和弘	
(8) 食品中に残留する動物用医薬品一斉分析に関する研究	41
衛生科学部 主任専門研究員 葉澤 やよい 主査専門研究員 中南 真理子	
(9) 有機フッ素系化合物に係る日中韓汚染状況比較及び生体影響解明等に関する研究 (震災後における三陸沖沿海水中の過フッ素有機化合物)	44
環境科学部 部長 佐々木 和明、主査専門研究員 岩渕 勝己	
(10) PPCP s (Pharmaceutical and Personal Care Products) 等化学物質実態調査 (LC/MS/MSによるピペリジルの分析法開発)	45
環境科学部 主任専門研究員 安部 隆司、伊藤 朋子、主査専門研究員 奈良 裕佳子、	

環境科学部 部長 佐々木 和明	
(11) 希少植物の種の保存および地域資源としての活用に関する研究-----	46
地球科学部 主査専門研究員 小山田 智彰	
(12) イヌワシ個体群の生態的特性および遺伝的構造に関する研究-----	47
地球科学部 主査専門研究員 前田 琢	
(13) ヘア・トラップ法によるツキノワグマの生息動向と個体数推定法の開発-----	49
地球科学部 主任専門研究員 山内 貴義	
(14) 里山における半自然草原の生物多様性保全に関する研究-----	51
地球科学部 主任専門研究員 新井 隆介	
3 研究課題の外部評価-----	53
4 資料	
(1) 感染症発生動向調査事業における病原体検出状況(平成24年度)-----	67
高橋雅輝 岩渕香織 佐藤直人 森田晴美 齋藤幸一	
(2) Q F T 検査の実施状況(平成24年度)-----	74
佐藤直人 森田晴美 高橋雅輝 岩渕香織 齋藤幸一	
(3) <i>Yersinia enterocolitica</i> による岩手県初の食中毒事件における08群の分離報告-----	76
熊谷学 山中拓哉 太田美香子 小野正文	
(4) 岩手県環境保健研究センターにおいて寄贈を受けた昆虫標本-----	78
新井隆介	
5 学術雑誌等掲載論文	
(1) ムラサキ(<i>Lithospermum erythrorhizon</i>) 苗生産法の開発-----	83
小山田智彰 山内貴義 鞍懸重和	
(2) 東日本大震災の津波による岩手県における海浜性植物の消滅-----	89
小山田智彰 鞍懸重和 新井隆介 山内貴義 片山千賀志	
(3) 岩手県岩泉町の「南部むらさき染」とその復興を目指したムラサキの栽培-----	101
小山田智彰 山内貴義 新井隆介 鞍懸重和 梅内元太	
(4) 大気環境指標としてのマイクロ繊維シートモニタリング法の可能性と生活環境における 大気中PAHsの環境リスク評価-----	109
松本文雄 齋藤貢 大塚尚寛	
6 研究発表抄録-----	119
第4章 研究発表目録	
1 学術雑誌掲載論文-----	141
2 総説・報告等-----	141
3 学会等での口頭発表-----	142
4 県民等に対する啓発活動の状況-----	144
参考資料	
いわて国際環境シンポジウムポスター-----	146